

張り網が不要の強力ポールの設置方法について説明します。

(鯉のぼりを正しく設置していただくため、お買い上げいただいた商品についている取り扱い説明書を必ずお読みください。)

鯉のぼり ポールの設置方法

ワンポイントアドバイス



※長柄シャベル・溜樹を用意すると便利です。



※長柄シャベル等を使いパイルの部分が入るだけの穴を掘ります。



※約90cm程度掘ります。



※土がステパイプに入るのを防ぐためのテープ等を巻き付けます。



※オフシーズンに車が通る等、この場所を利用したい場合は、溜樹と一緒に埋め込むと良いです。



※ポールを横に伸ばす場所がない場合は立てて組み立てます。



※ポールを伸ばしながらボルトとナットで固定します。

※伸ばし過ぎによりポールを引き抜かないように注してください。

※安全のため大人2人以上で作業してください。

ポールの設置方法

強力ポールセット品

補助ロープ不要の強力ポールにさらに回転式滑車を取付け、鯉が絡まりにくくなりました。



地中に埋め込んだステパイプは、パイルを抜きキャップをかぶせると平地として使用できます。再度使用するときには手間が掛かりません。

用意するもの



●スコップ
少し大きめのもの



●セメント1袋~3袋
約20Kgくらい



●脚立または台
高さ50~100cmくらいのも



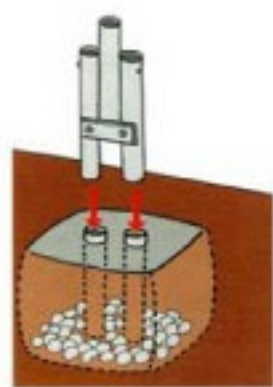
●工具
スパナ、ドライバーなど



●砂利

設置のポイント

※組み立作業には安全のため大人2人以上で組み立ててください。



①パイルをコンクリートで固めた基部に固定します。



②ポールを全て伸ばし基部に固定し、上部の矢車と滑車部分をボルトとナットで固定します。



※ポールをボルトとナットで固定する際は、安全のためしっかりと締め付けてください。



③周りの安全を確認して、ポールを起こします。

※安全のため、大人2人以上で起こしてください。



※ポールを起こす時は慎重に。



④ポール基部をしっかりと固定し、完成です。

